

ステアリングスイッチ移設ステー マツダ A2 タイプ

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

ご使用の前に本書を必ずお読み下さい。

本説明書の内容

A.使用目的・概要

製品の使用目的、概要等が記してあります。取付け車輛の使用者は必ずお読み下さい。

B.内容物

製品及び付属品、内容物全てを記してあります。取付け作業前に必ずお読み下さい。

C.取付けについて

製品の取付けに関して記しています。取付け作業をされる方は必ずお読み下さい。

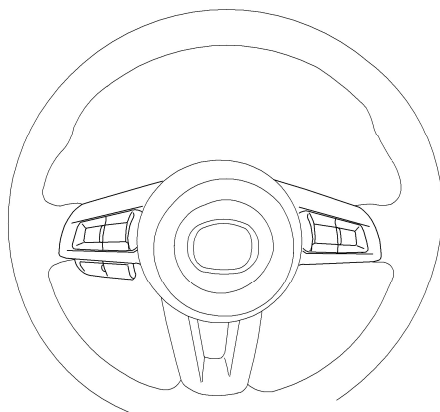
D.注意事項

製品及び取扱説明書の内容についての注意を記してあります。取付け車輛の使用者、取付けされる方は必ずお読み下さい。

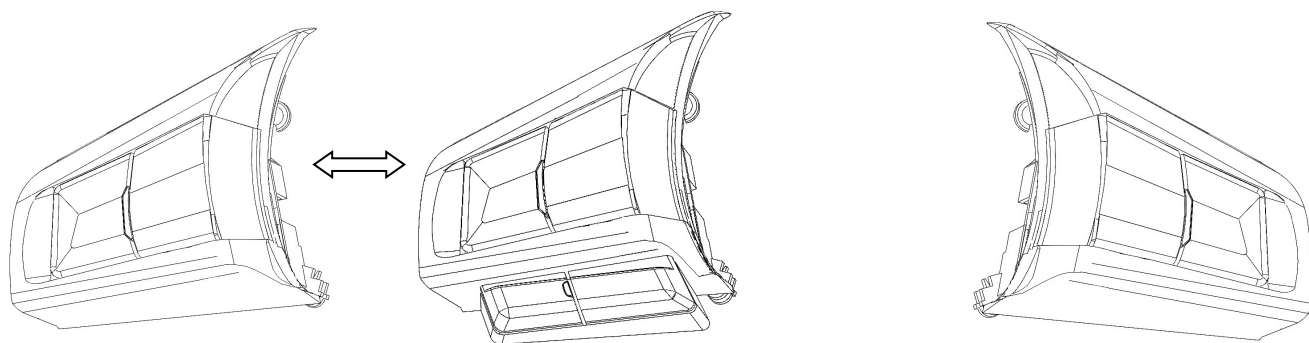
A.使用目的・概要

- ・ マツダ車の純正ステアリングスイッチをスポーツタイプステアリングホイール及びステアリングボスに移設する製品です。この目的以外で使用しないで下さい。
- ・ 本製品はワークスベル製ステアリングボス 913 と併せて使用します。単品ではステアリングホイールを車輛に取付けることができません。
- ・ 対応ステアリングスイッチ形状以外の車輛には装着できません。
- ・ 他社製ステアリングボスには使用できません。
- ・ 標準的な直径 350mm 以上のスポーツタイプ 3 本スポークステアリングホイールの使用を想定して設計されています。それより小さい直径のスポーツタイプステアリングホイールや 3 本スポーク以外のステアリングでは使用状況を検証しておりません。
- ・ 純正のステアリングスイッチの取外し方は記載しておりません。車輛メーカーもしくはディーラーにお尋ね下さい。
- ・ ステアリングボスの取付けはボス付属説明書をご参照下さい。

対応ステアリングスイッチ

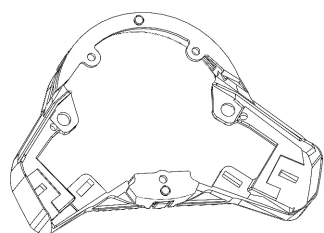


左右にスイッチがある車両のみ対応です。(左側のみスイッチがある車両は取付け出来ません)

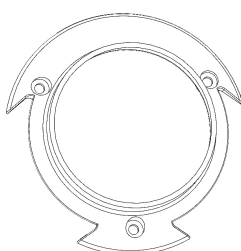


対応スイッチ形状
(左側はどちらの形状にも対応します)

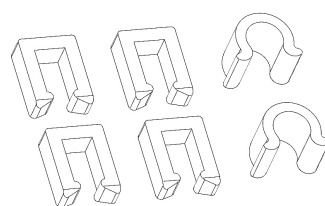
B.内容物



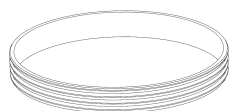
スイッチマウント本体



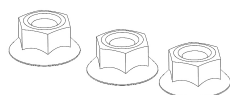
マウントアッパー



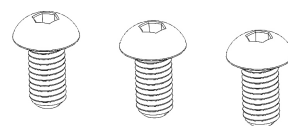
固定クリップ角型×4 丸型×2 ※1



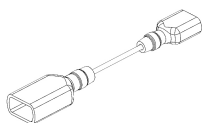
ロワーカバー



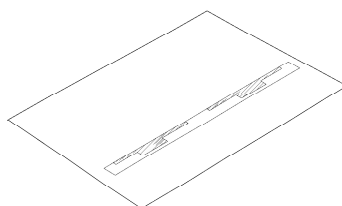
フランジナット×3



ボタンキャップボルト×3



ホーン延長コード



カバーカット・テンプレート

※1: 図の必要数の他、各 1 個ずつの予備を同梱しています。

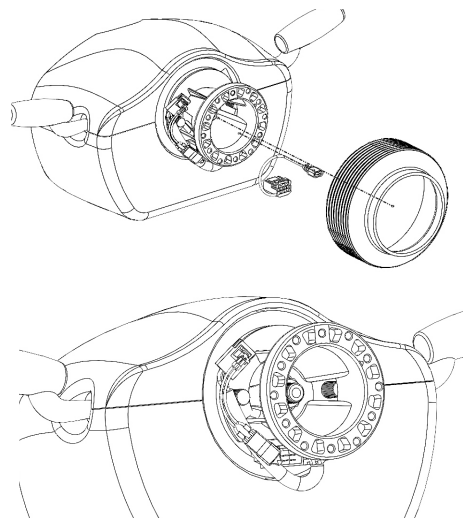
C.取付けについて

注:ステアリングを直進状態で停車し、バッテリー端子を外してから行って下さい。

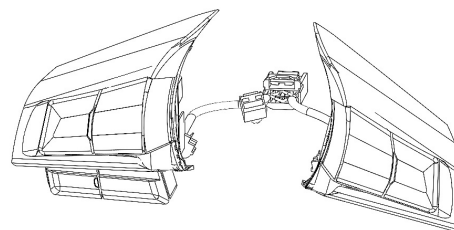
1、ボス 913 の装着状態から、
ステアリングホイール、ホーンボタン、(ホーンリング)を外した後、右図のよう
に

- ・ ボスカバー
- ・ ホーンコネクタ

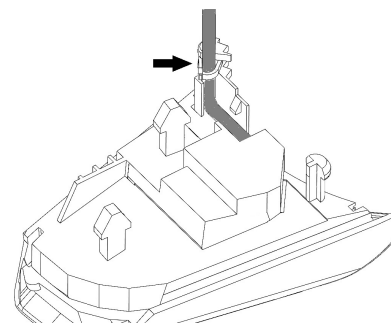
を取外し、右図の状態にします。



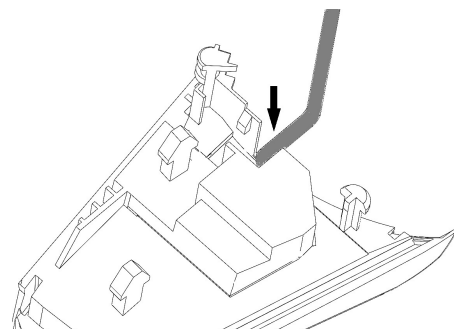
2、純正ステアリングから、ステアリングスイッチを取外して下さい。



左右スイッチ裏面の配線を固定している結束バンドをニッパー等で切断して
下さい。



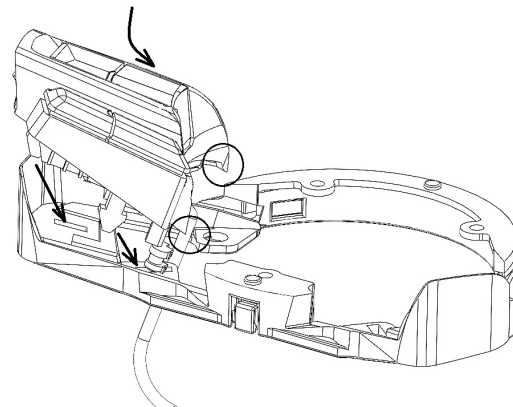
結束バンド切断後、配線を右図のように引き直して下さい。



3、スイッチマウントに純正スイッチを挿入します。

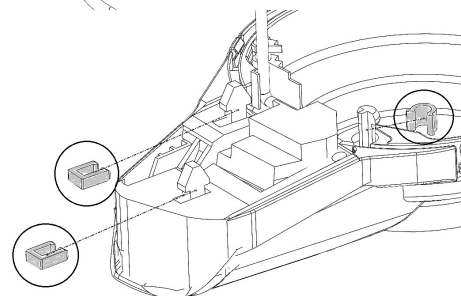
スイッチカバーの角が入りにくいので慎重に行ってください。右図矢印の円弧のように角部分を斜めに差し込み、スイッチ裏面の3本の足の丸い足から合わせると入りやすくなります。残り2本の四角い足もマウントの角穴から出るようにします。

注:強い力を掛けて無理に挿入しようとすると、マウント、純正スイッチを破損します。ご注意ください。

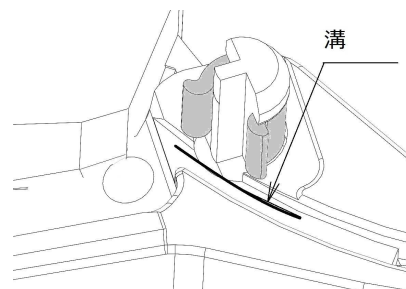


4、付属固定クリップを図のように差し込んで下さい。

スイッチがマウントに対して正しい位置まで差し込んであればクリップが挿入できます。

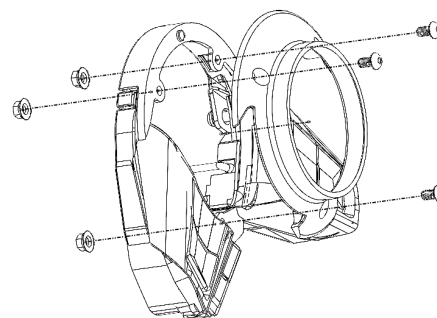


固定クリップの丸型タイプは右図のような角度で取付て下さい。すぐ外側にある円周状の溝に被らない角度でないとなりません。

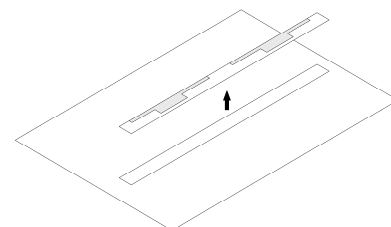


5、マウントアッパーをスイッチマウント本体にボタンキャップボルトとフランジナットで固定します。

注:締めすぎにご注意下さい。

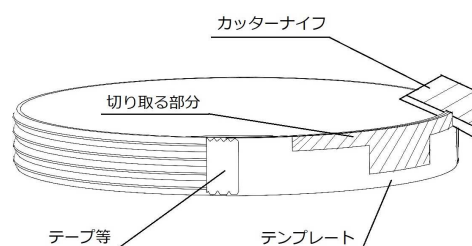


6、カバーカット・テンプレートより四角い枠を切り出して下さい。

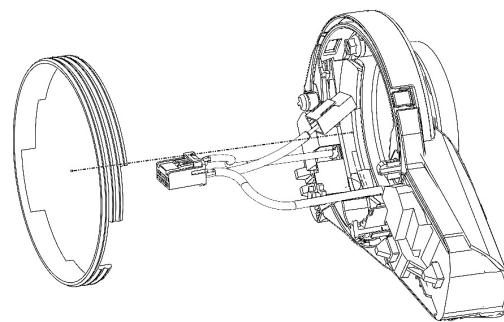


切り出したテンプレートをローカーバーに巻き、両端をテープ等で固定して下さい。斜線部分のローカーバーを切り取ってください。

注:怪我に充分ご注意ください。

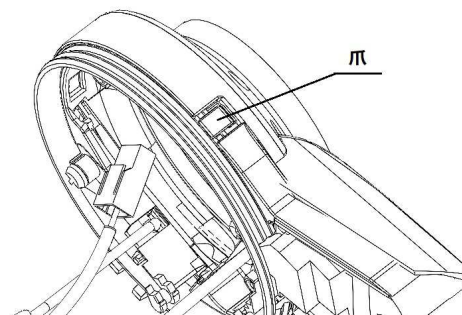


7、切り取った部分をスイッチ裏面の凸部にあわせてスイッチマウントに挿入して下さい。

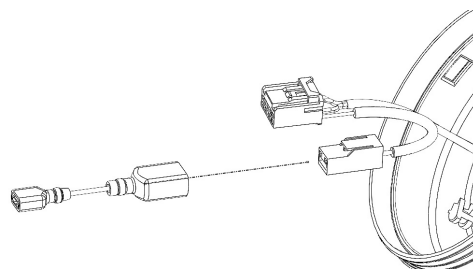


スイッチマウントにある爪 3 本がローカバーの溝を押さえて固定します。スイッチ裏面の凸部が干渉して爪で固定できない場合は少しずつカバーを切り広げて下さい。カバーを下に揺すり、カバーが落ちなければ固定出来ています。

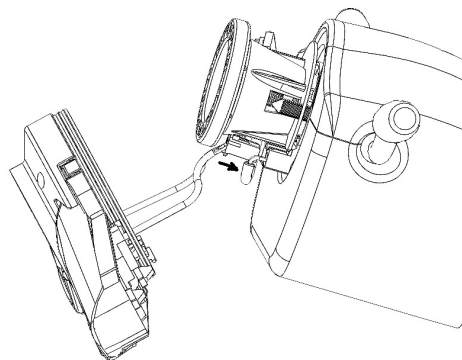
注：爪は絶対にドライバー等で外側に広げないで下さい。割れます。カバーを抜くときはマウントを押えてカバーを真っ直ぐに引っ張れば外れます。



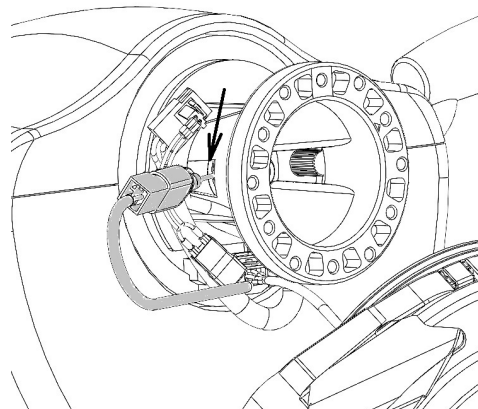
8、ホーン延長ハーネスを純正のホーンコネクタに接続して下さい。



9、ハーネス先端のコネクタをスパイラルケーブルに接続して下さい。

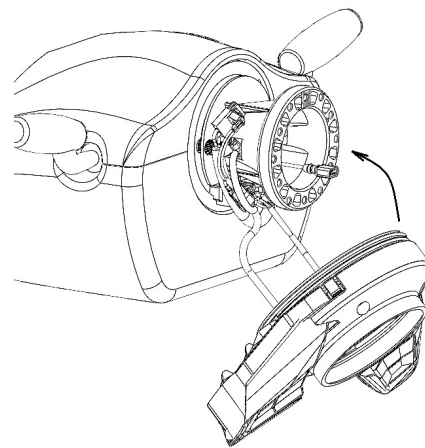


10、ホーン延長ハーネスの平端子をボスの側面にある角窓からボスの中に引き込みます。左右どちらの窓からでも結構です。



11、スイッチマウントをボスに被せます。ボスの周りに沿わせるように配線を調整して下さい。

注：配線の挟み込みに注意！

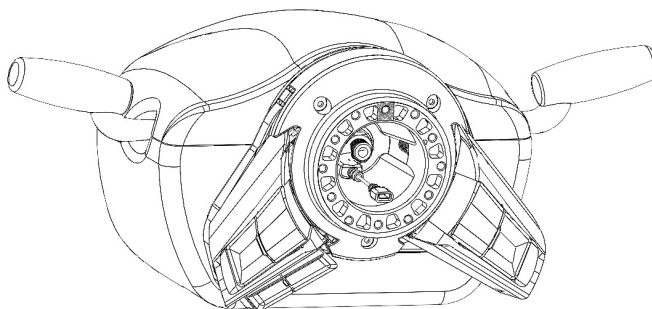


12、ボスとの傾きを調整してステアリング、ホーンボタン（ホーンリング）を取付けて下さい。ローカーカバーがコラムカバーに当たってしまう場合は下部をカッター等で切って調整して下さい。

注：怪我に充分ご注意下さい。

ステアリングとホーンボタンを戻してホーンの鳴動の確認、エンジンを始動してステアリングスイッチの動作確認、ステアリング操作に支障が無いか確認して作業終了です。

ステアリングをボスに固定するとマウントをボスに押し付けて固定できますが、ステアリング取付面が平面でない、平面部が小さい、等の場合、マウントが固定できずに回転してしまうことがあります。薄い両面テープをボスとマウントの間に貼付して固定して下さい。



D.注意事項

- ・ 取付け完了後、ステアリング操作をして異常が無いか確認して下さい。正しい配線の取回し等がなされず、車輛側のスパイラルケーブルを配線類で押していると、ステアリング操作が重くなることがあります。また、**その状態で運転を続けると車輛部品が破損する恐れがあります。ご注意下さい。**
- ・ 車輛の運行前には必ずスイッチマウント、スイッチが固定されていることを確認して下さい。**運転中にスイッチが脱落するとステアリング操作ができなくなり大変危険です。**
- ・ 本製品を改造してご使用にならないで下さい。
- ・ 取外した**純正ステアリングや部品は大切に保存しておいて下さい。**なんらかの事由により、純正状態に戻す際に必要になります。弊社ではその責任を負えません。
- ・ 弊社製品は慎重に検査し不具合がないことを確認してから出荷しておりますが、万が一品質に問題がある場合は弊社までお問い合わせ下さい。このとき製品を一度弊社までお送り頂く場合が有り得ます。上記純正部品が必要になりますし、ご自分で作業されない方は工賃が発生することが想定できますが、弊社ではこの**純正部品、工賃等は一切保証致しかねます**ので何卒ご了承下さい。

製造元：株式会社ワークスベル

〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

問合せ先：ワークスベル・カスタマーセンター

TEL：0266-70-1477

E mail：support@worksbell.co.jp